ダビンチ増設に伴う手術台の購入について

仕　様　書

2026 年 11 月

埼玉県済生会川口総合病院

調達物品に備えるべき技術的要件

(性能・機能に関する要件)

1. 手術台は、以下の要件を満たすこと。

1-1 テーブルトップは600㎜～1,100㎜を含む範囲を高さ調節できること。

1-2 テーブルトップの全長は2,000㎜以上、幅は550㎜以上であり、縦方向に450㎜以上スライドできること。

1-3 テーブルトップは、最大でトレンデレンブルグ角度±45°以上、チルト傾斜度±30°以上の角度を任意に傾ける機能を有すること。

1-4 テーブルトップの耐荷重は、最大400Kg以上であること。

1-5 コラムの昇降ストロークは、500㎜以上であること。

1-6 リモートコントローラーは、テーブルトップの固定状態、各可動調整部の位置、角度が表示できる液晶ディスプレイを備えていること。

1-7 リモートコントローラーは、手術支援ロボットとの接続モード、および手術台単独使用モードの２つの操作モードを選択できること。

1-8 テーブルトップの傾斜に応じてスライド位置を自動的にコントロールする機能を有すること。

1-9 テーブルトップの高さ、トレンデレンブルグ、逆トレンデレンブルグ及び前後スライド等の各機能の動きに合わせて、手術支援ロボットの鉗子アームが連動して動く機能を有すること。

1-10 手術台は、移動用キャスターを備え、水平位を維持するセルフレベリング機能を有すること。

1-11 誤った組み合わせのコンポーネント接続を防ぐ、コーディングシステムを有するフックカップリングを採用していること。

1-12 手術支援ロボットと有線、および無線で接続できること。

1-13 手術支援ロボットと接続する有線ケーブルを備えること。

2. 手術台及び構成品、付属品等は、以下の数量を揃えること。

2-1 手術台本体、手術台本体用パッド、ヘッドセクション、ヘッドセクション用パッド、足板、足板パッド、電源ケーブル、手術支援ロボット接続ケーブルを各2式含むこと。

2-2 リモートコントローラーを3式含むこと。

2-3 手術台支柱部カバーを保護するプロテクションと、手術台の電源コード差込口を保護するバンパーを各2式含むこと。

2-4 伏臥位での脊椎手術で使用可能な4点支持器と、金属製頭部固定器を手術使用可能にするアダプターを各1式含むこと。

2-5 手術台と手術支援ロボットを連動させる為に必要となる、手術支援ロボット側へのアップグレード設定を2式含むこと。